



満開の桜と牛たち・1994年（大滝典雄氏撮影）

4

2009
月

春の訪れとともに放牧開始

野焼きで黒一色になった山肌は、春になり暖かさが増すにつれ一面あざやかな緑に変わっていきます。冬の間、里に帰って暮らしていた牛たちは、我先にと広々とした草原に戻ってきます。今年もまた、草原でのおだやかな暮らしが始まります。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 昭和の日	30		



阿蘇草原再生協議会

2005年、阿蘇で農畜産業を営む人々や草原保全活動に取り組む人々によって、阿蘇草原再生協議会が設立されました。130もの構成員が、持続的な草原利用・維持管理に向けて様々な活動を行っています。





草千里の牛たち・旧阿蘇町・1960年頃 (中村光男氏撮影)

5 2009
月

大草原でのんびり草を食む牛馬

阿蘇の草原は長い間、牛馬放牧や採草の場として利用されてきました。阿蘇の代表的な景観の一つ「草千里」では、広々とした草原で牛馬がのんびりと草を食む光景がみられます。地元の牧野組合が放牧に利用しながら観光客にも開放しています。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 / 31	25	26	27	28	29	30



出前授業

環境省では、地元の小中学生や修学旅行生を対象に、草原環境学習の「出前授業」を行っています。環境省のスタッフが学校や草原に出向き、阿蘇の草原のすばらしさや成り立ちについて子どもたちに伝えています。



環境省